

## 水環境出前講座を開催しました！（第1回目）



開催日時 令和2年10月13日（火）9：05～10：45

場 所 高松市立鬼無小学校理科室（4年生）

内 容 下水道や浄化槽の役割、身近な水環境について、公益社団法人香川県浄化槽協会の協力のもと、座学や実験を交えて、児童のみなさんに楽しく学んでもらいました。



1時限目はテキストを使用した座学を行いました。少し難しい話もありましたが、みなさん真剣に話を聞いてくれました。講師からの問いかけには、元気に手を挙げて答えていましたよ。

透視度計を使って、香東川の上流と下流の水を観察しました。透視度計の底には×印の書かれた紙が沈められていて、それを糸で少しずつ引き揚げていき、水面から印が見えた位置までの距離を測りました。

上流は約40cm、下流は約30cmでした。下流の方が透明度は少し低いみたいです。



2時限目はCODパックテスト利用して上流と下流の水でどのくらい水質の差があるか比較しました。試薬が入った3cm程度の容器に水を入れ、少し振って4分程待つと色が変わってくるため、その色と対照表の色を見比べて数値を割り出します。

結果は、上流が約1～2、下流が3～4でした。みなさん、熱心に実験に取り組まれました。

※CODとは、水の汚れを表す値です。値が大きくなる程、水質が悪いです。